

～実際にあった厳選10事例から読み解く！～
「相続税申告のミス・判断誤りを未然に防ぐポイント」

税理士・不動産鑑定士 山下 太郎

- ▶ 1 相続人等の名義の預金が多額なとき、名義預金とすべきか否か
- ▶ 2 被相続人の預金口座から無断で出金した場合の相続財産とは？
- ▶ 3 有料老人ホームの入居一時金の贈与税・相続税の取扱い
- ▶ 4 遺留分侵害額請求権への変更による注意点
- ▶ 5 法定相続人がいない場合の相続税等の課税関係

- ▶ 6 収益物件が一時的な空室の場合の小規模宅地の適用
- ▶ 7 医療法人の出資を評価する場合の口数
- ▶ 8 代襲相続人になる養子、ならない養子
- ▶ 9 特別寄与料を受け取った場合の相続税の課税関係
- ▶ 10 更正の請求を行うことによる税務調査のリスク

1 相続人等の名義の預金が多額なとき、名義預金とすべきか否か

【問】

相続税の申告書を作成する際、相続人等の名義の預金について確認すると、その預金が多額である場合がある。名義預金は相続税調査で最重要項目であるが、名義預金として申告すべきか否か、どのように判断したらよいか。

2 被相続人の預金口座から無断で出金した場合の相続財産とは？

被相続人の預金口座から無断で出金した場合、その出金した金額は、相続財産から除外され、相続人による相続財産の分割の対象とはなりません。また、無断で出金した者は、その出金した金額を返還する義務を負います。

被相続人の預金口座から無断で出金した場合、その出金した金額は、相続財産から除外され、相続人による相続財産の分割の対象とはなりません。また、無断で出金した者は、その出金した金額を返還する義務を負います。

被相続人の預金口座から無断で出金した場合、その出金した金額は、相続財産から除外され、相続人による相続財産の分割の対象とはなりません。また、無断で出金した者は、その出金した金額を返還する義務を負います。

3 有料老人ホームの入居一時金の贈与税・相続税の取扱い

有料老人ホームの入居一時金（入居金）は、原則として贈与税・相続税の対象となる。ただし、一定の要件を満たす場合は、贈与税・相続税の対象とならない。

	入居金	一時退居金
贈与税	課税対象	課税対象
相続税	課税対象	課税対象
贈与税	課税対象	課税対象

4 遺留分侵害額請求権への変更による注意点

①

遺留分侵害額請求権は、遺留分侵害行為がなされた時から、遺留分侵害額請求権の行使期間が起算される。

遺留分侵害額請求権は、遺留分侵害行為がなされた時から、遺留分侵害額請求権の行使期間が起算される。

遺留分侵害額請求権は、遺留分侵害行為がなされた時から、遺留分侵害額請求権の行使期間が起算される。

遺留分侵害額請求権は、遺留分侵害行為がなされた時から、遺留分侵害額請求権の行使期間が起算される。

1. 2019年12月31日，甲公司持有乙公司发行的股票100万股，每股成本为10元。2020年1月1日，乙公司宣告发放现金股利，每股0.5元。2020年2月1日，甲公司收到乙公司发放的现金股利。2020年3月1日，乙公司宣告发放股票股利，每股1股。2020年4月1日，甲公司收到乙公司发放的股票股利。2020年5月1日，乙公司宣告发放现金股利，每股0.5元。2020年6月1日，甲公司收到乙公司发放的现金股利。2020年7月1日，乙公司宣告发放股票股利，每股1股。2020年8月1日，甲公司收到乙公司发放的股票股利。2020年9月1日，乙公司宣告发放现金股利，每股0.5元。2020年10月1日，甲公司收到乙公司发放的现金股利。2020年11月1日，乙公司宣告发放股票股利，每股1股。2020年12月1日，甲公司收到乙公司发放的股票股利。

5 法定相続人がいない場合の相続税等の課税関係

【問1】

遺言書がある場合

【問2】

遺言書がない場合

【答2】

1. 本問は、**労働契約法**第16条第1項第2号に規定する「労働契約の締結に際しては、労働者が労働契約の締結に同意するに十分な知識を有し、かつ、労働契約の締結に十分な意思を有するに足りる」という要件に該当するかどうかを判断する問題である。

労働契約法第16条第1項第2号に規定する「労働者が労働契約の締結に同意するに十分な知識を有し、かつ、労働契約の締結に十分な意思を有するに足りる」という要件は、労働者が労働契約の締結に同意するに十分な知識を有し、かつ、労働契約の締結に十分な意思を有するに足りることを要する。

労働契約法第16条第1項第2号に規定する「労働者が労働契約の締結に同意するに十分な知識を有し、かつ、労働契約の締結に十分な意思を有するに足りる」という要件は、労働者が労働契約の締結に同意するに十分な知識を有し、かつ、労働契約の締結に十分な意思を有するに足りることを要する。

Introduction to the course

What is the course about? **Introduction to the course**

What are the learning objectives? **Introduction to the course**

What are the topics covered? **Introduction to the course**

What are the prerequisites?

What are the course materials?

What are the assessment methods?

What are the contact details?

What are the course dates and times?

What are the course fees and scholarships?

What are the course outcomes?

6 収益物件が一時的な空室の場合の小規模宅地の適用

【要約】
収益物件が一時的に空室となった場合、小規模宅地の適用を受けることができる。ただし、空室となった期間が一定期間を超えないことが条件である。また、空室となった原因が一定であることが求められる。このように、収益物件が一時的に空室となった場合、小規模宅地の適用を受けることができる。ただし、空室となった期間が一定期間を超えないことが条件である。また、空室となった原因が一定であることが求められる。

【答】

1. 根據《公司法》第154條第1項第1款規定，

2. 根據《公司法》第154條第1項第2款規定，

3. 根據《公司法》第154條第1項第3款規定，

4. 根據《公司法》第154條第1項第4款規定，

5. 根據《公司法》第154條第1項第5款規定，

6. 根據《公司法》第154條第1項第6款規定，

7. 根據《公司法》第154條第1項第7款規定，

8. 根據《公司法》第154條第1項第8款規定，

9. 根據《公司法》第154條第1項第9款規定，

10. 根據《公司法》第154條第1項第10款規定，

Introduction

1.1.1. **Introduction** to the course and its objectives.

1.1.2. **Course structure** and **assessment** methods.

1.1.3. **Learning outcomes** and **competences** to be developed.

1.1.4. **Resources** and **materials** available for the course.

1.1.5. **Support services** and **contact information**.

1.1.6. **Feedback** and **evaluation** procedures.

1.1.7. **Final remarks** and **conclusion**.

1.1.8. **Additional information** and **resources**.

1.1.9. **Course coordinator** and **contact details**.

1. The first step in the process of identifying a problem is to define the problem clearly.

2. The second step is to identify the causes of the problem.

3. The third step is to identify the effects of the problem.

4. The fourth step is to identify the stakeholders involved in the problem.

5. The fifth step is to identify the resources available to solve the problem.

6. The sixth step is to identify the constraints on the solution.

7. The seventh step is to identify the potential solutions.

8. The eighth step is to evaluate the potential solutions.

9. The ninth step is to select the best solution.

10. The tenth step is to implement the solution.

11. The eleventh step is to monitor the solution.

12. The twelfth step is to evaluate the results of the solution.

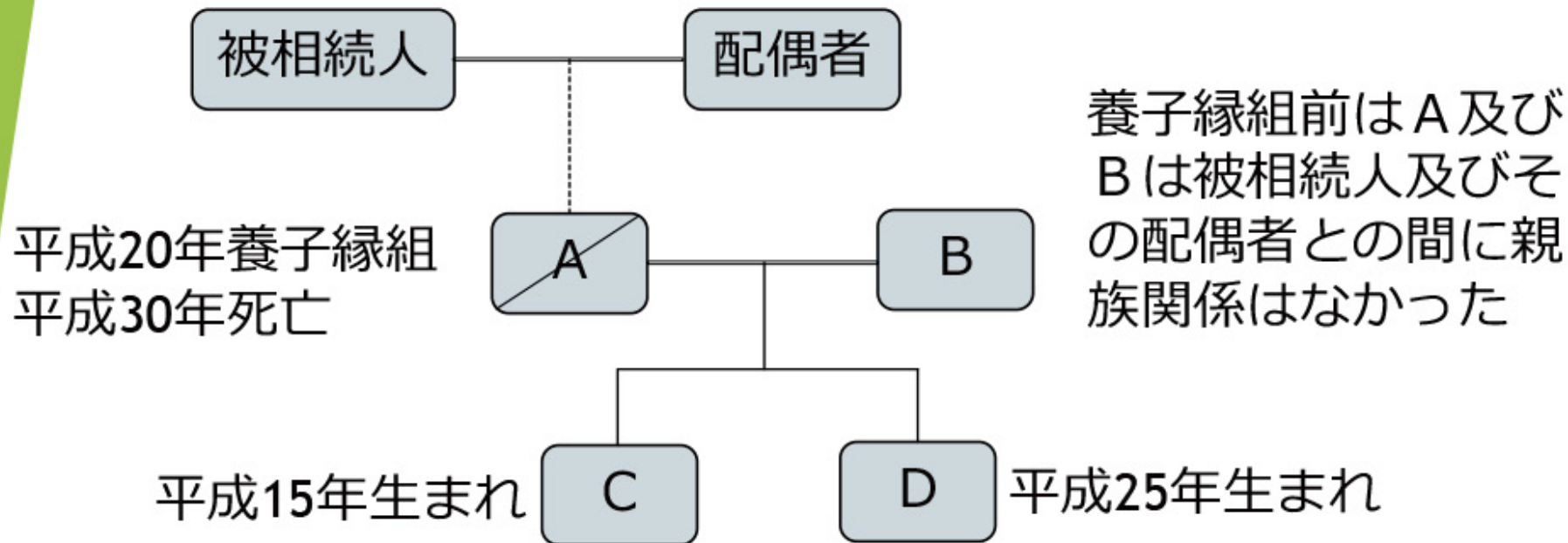
13. The thirteenth step is to document the solution.

14. The fourteenth step is to communicate the solution.

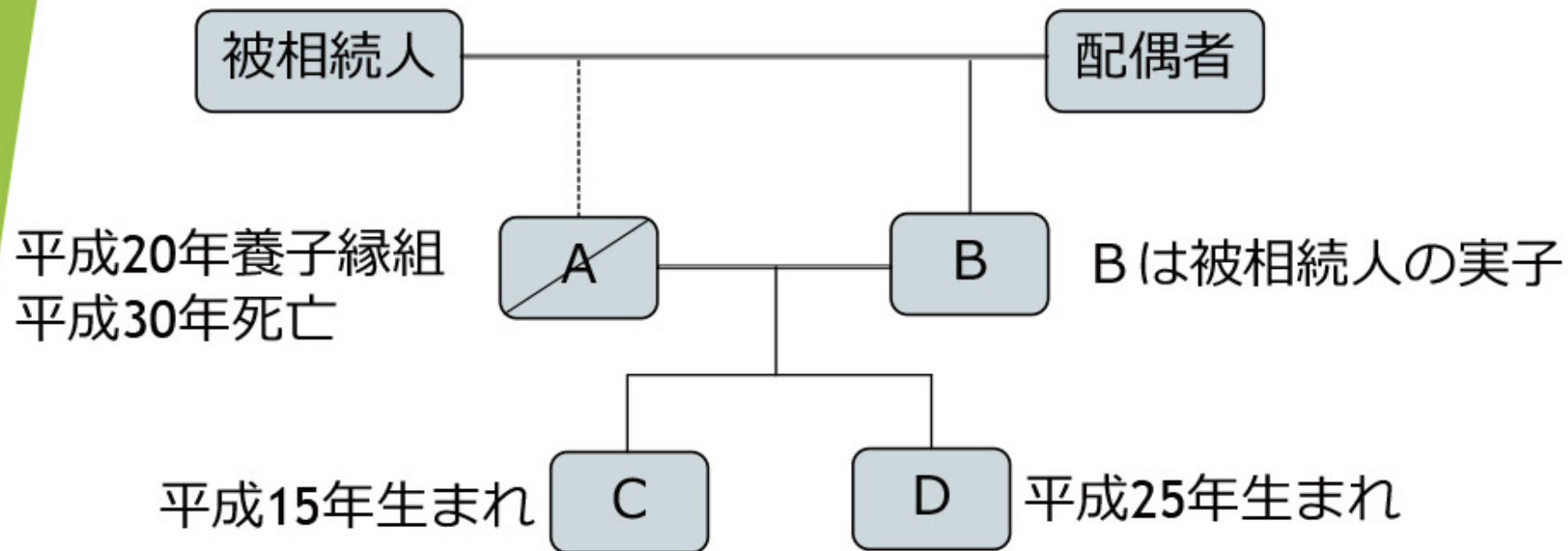
15. The fifteenth step is to review the process and make improvements for the future.

8 代襲相続人になる養子、ならない養子

【問1】



【問2】



【前提】

令和元年7月1日以前の相続であれば、例題のような長男の妻は相続財産を取得できなかった。

平成30年の民法改正により、「特別の寄与」という制度が設けられた（民法1050条）。

(1)特別寄与者の要件

- ①被相続人の親族（相続人等を除く）。
- ②被相続人に対して無償で療養看護、家業の手伝い等の労務の提供をした。
- ③被相続人の財産の維持又は増加について特別の寄与をした。

QUESTION

QUESTION: A company is considering a new investment project. The project requires an initial investment of \$100,000 and is expected to generate cash flows of \$30,000 per year for 5 years. The company's cost of capital is 10%. What is the Net Present Value (NPV) of the project?

ANSWER: To calculate the NPV, we need to discount the cash flows back to their present value and then subtract the initial investment. The formula for NPV is:

$$NPV = \sum_{t=1}^n \frac{CF_t}{(1+r)^t} - I_0$$

SOLUTION

Where CF_t is the cash flow in year t , r is the cost of capital, and I_0 is the initial investment. In this case, $r = 10\%$ and $I_0 = \$100,000$. The cash flows are \$30,000 per year for 5 years.

【答】

1. 2019年12月31日，甲公司持有乙公司发行的股票1000万股，每股面值1元，公允价值为1.5元。

2. 2020年1月1日，甲公司持有乙公司发行的股票1000万股，每股面值1元，公允价值为1.5元。

3. 2020年1月1日，甲公司持有乙公司发行的股票1000万股，每股面值1元，公允价值为1.5元。甲公司将其划分为交易性金融资产。

4. 2020年1月1日，甲公司持有乙公司发行的股票1000万股，每股面值1元，公允价值为1.5元。甲公司将其划分为其他权益工具投资。

5. 2020年1月1日，甲公司持有乙公司发行的股票1000万股，每股面值1元，公允价值为1.5元。甲公司将其划分为长期股权投资。

6. 2020年1月1日，甲公司持有乙公司发行的股票1000万股，每股面值1元，公允价值为1.5元。甲公司将其划分为其他流动资产。

QUESTION 1

Which of the following is a characteristic of a **primary market**?

- A** It is the first market for a security.
- B** It is the market for newly issued securities.
- C** It is the market for securities that have been previously issued.
- D** It is the market for securities that are sold to investors.

QUESTION 2

Which of the following is a characteristic of a **secondary market**?

- A** It is the first market for a security.
- B** It is the market for newly issued securities.
- C** It is the market for securities that have been previously issued.
- D** It is the market for securities that are sold to investors.

10 更正の請求を行うことによる税務調査のリスク

（注）
本資料は、税務調査のリスクを軽減するための対策として、更正の請求を行うことによる税務調査のリスクを説明するものではありません。また、本資料は、税務調査のリスクを軽減するための対策として、更正の請求を行うことによる税務調査のリスクを説明するものではありません。また、本資料は、税務調査のリスクを軽減するための対策として、更正の請求を行うことによる税務調査のリスクを説明するものではありません。

（注）
本資料は、税務調査のリスクを軽減するための対策として、更正の請求を行うことによる税務調査のリスクを説明するものではありません。また、本資料は、税務調査のリスクを軽減するための対策として、更正の請求を行うことによる税務調査のリスクを説明するものではありません。また、本資料は、税務調査のリスクを軽減するための対策として、更正の請求を行うことによる税務調査のリスクを説明するものではありません。

1. 2019年12月31日，某公司资产负债表显示，流动资产为1000万元，非流动资产为2000万元，流动负债为500万元，非流动负债为1000万元。2020年1月1日，该公司发生以下业务：(1) 购入固定资产500万元，款项已支付；(2) 销售商品一批，售价为1000万元，成本为600万元，款项已收到；(3) 支付工资500万元；(4) 收到应收账款1000万元；(5) 支付应付账款500万元；(6) 发行股票1000万元，款项已收到；(7) 支付利息500万元；(8) 支付股利500万元；(9) 购入无形资产200万元，款项已支付；(10) 支付所得税500万元。假设不考虑其他因素，2020年12月31日，该公司的流动资产为多少万元？

2. 2019年12月31日，某公司资产负债表显示，流动资产为1000万元，非流动资产为2000万元，流动负债为500万元，非流动负债为1000万元。2020年1月1日，该公司发生以下业务：(1) 购入固定资产500万元，款项已支付；(2) 销售商品一批，售价为1000万元，成本为600万元，款项已收到；(3) 支付工资500万元；(4) 收到应收账款1000万元；(5) 支付应付账款500万元；(6) 发行股票1000万元，款项已收到；(7) 支付利息500万元；(8) 支付股利500万元；(9) 购入无形资产200万元，款项已支付；(10) 支付所得税500万元。假设不考虑其他因素，2020年12月31日，该公司的非流动资产为多少万元？

THE FUTURE OF BUSINESS

THE FUTURE OF BUSINESS

THE FUTURE OF BUSINESS IS BEING SHAPED BY TECHNOLOGY, ENVIRONMENTAL CONCERNS, AND SOCIETAL CHANGES. THESE FACTORS ARE DRIVING INNOVATION AND REDEFINING THE WAY WE WORK AND LIVE.

AS A RESULT, COMPANIES MUST ADAPT TO THESE CHANGING CONDITIONS TO REMAIN RELEVANT AND SUCCESSFUL IN THE LONG TERM.

KEY TRENDS

- 1. DIGITAL TRANSFORMATION
- 2. SUSTAINABILITY
- 3. TALENT ACQUISITION
- 4. CUSTOMER EXPERIENCE
- 5. INNOVATION